

「能 -Noh-」 JICA の研修員と奨学生が能の舞台へ！



来る7月7日(土)、JICAが海外から受け入れている研修員と奨学生が、仕舞を舞います。これは、研修員と奨学生が日本最古の伝統芸能である能楽を習い、そして舞うことを通して日本への理解と愛着を深めること、また世界で初めてユネスコの無形文化遺産に登録された能楽の認知度を国内外に広めることを目的とした、観世流能楽師である津田和忠氏との取り組みです。研修員と奨学生が津田氏から2ヶ月にわたるお稽古を受け、指定登録文化財である杉並能楽堂で舞いを披露します。能楽の普及にかける津田さんの熱意と、能楽を学ぶ研修員と奨学生の真剣な姿勢を、ぜひ取材いただきたく存じます。

津田和忠氏 略歴

- 1954年 観世流能楽師の家に生まれ、3歳より舞台に立つ
- 1979年 東京藝術大学を卒業、観世流二十五世宗家 観世元正師に内弟子入門
- 1984年 内弟子を卒業、独立し、演能活動を本格的に開始。海外公園にも多数参加
- 1989年 津田観風會を主宰。津田観風會は、2008年に百周年を迎える
- 1996年 社団法人観世会理事
- 1998年 重要無形文化財総合指定保持者に認定される

イベント詳細 <https://www.jica.go.jp/tokyo/event/2018/ku57pq00000j5pnr.html>

なお、取材いただける場合は、お手数ですが、下記問い合わせ先まで事前連絡をお願いいたします。

<取材可能な日程>

日時	内容	場所
7/5 (木) 19:00~21:00	能 お稽古	JICA東京 講堂 (東京都渋谷区西原2-49-5)
7/7 (土) 13:00~17:00	能 本番発表会	杉並能楽堂 (東京都杉並区和田1-55-9)

※ 詳細はお問い合わせください

【本件に関するお問い合わせ先】

企画運営：Lifun (<https://www.facebook.com/LifunCo/>)

担当：清水 (lifun_x@lifun.fun)